

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成21年11月13日

【四半期会計期間】 第60期第2四半期(自 平成21年7月1日 至 平成21年9月30日)

【会社名】 株式会社フジコー

【英訳名】 FUJI CORPORATION

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 野 添 誉 之

【本店の所在の場所】 兵庫県伊丹市行基町1丁目5番地

【電話番号】 (072)772-1101(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 総務部長 西脇 敬

【最寄りの連絡場所】 兵庫県伊丹市行基町1丁目5番地

【電話番号】 (072)772-1101(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 総務部長 西脇 敬

【縦覧に供する場所】 株式会社フジコー 東京支店  
(東京都台東区蔵前1丁目2番1号)  
株式会社ジャスダック証券取引所  
(東京都中央区日本橋茅場町1丁目5番8号)

## 第一部 【企業情報】

### 第1 【企業の概況】

#### 1 【主要な経営指標等の推移】

##### 連結経営指標等

回次	第59期 第2四半期連結 累計期間	第60期 第2四半期連結 累計期間	第59期 第2四半期連結 会計期間	第60期 第2四半期連結 会計期間	第59期
会計期間	自 平成20年 4月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成21年 4月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成20年 7月1日 至 平成20年 9月30日	自 平成21年 7月1日 至 平成21年 9月30日	自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日
売上高 (百万円)	5,869	4,475	2,970	2,524	10,629
経常利益 (百万円)	324	14	104	87	234
四半期(当期)純利益又は 四半期純損失( ) (百万円)	175	3	56	51	118
純資産額 (百万円)			9,168	8,987	9,023
総資産額 (百万円)			13,576	12,669	12,921
1株当たり純資産額 (円)			1,932.33	1,894.82	1,901.97
1株当たり四半期 (当期)純利益金額又は 四半期純損失金額( ) (円)	35.92	0.73	11.52	10.76	24.67
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円)					
自己資本比率 (%)			67.5	70.9	69.8
営業活動による キャッシュ・フロー (百万円)	236	382			460
投資活動による キャッシュ・フロー (百万円)	694	234			834
財務活動による キャッシュ・フロー (百万円)	214	71			216
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (百万円)			1,825	2,437	1,885
従業員数 (名)			245	245	240

(注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。

2 第60期第2四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額は、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式がないため記載しておりません。また、第59期第2四半期連結累計(会計)期間、第60期第2四半期連結会計期間ならびに第59期の潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

## 2 【事業の内容】

当第2四半期連結会計期間において、当社グループ（当社及び当社の関係会社）において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

また、主要な関係会社についても異動はありません。

## 3 【関係会社の状況】

当第2四半期連結会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

## 4 【従業員の状況】

### (1) 連結会社の状況

平成21年9月30日現在

従業員数(名)	245
---------	-----

(注) 従業員数は就業人員であります。

### (2) 提出会社の状況

平成21年9月30日現在

従業員数(名)	239
---------	-----

(注) 従業員数は就業人員であり、子会社への出向者は含んでおりません。

## 第2 【事業の状況】

### 1 【生産、受注及び販売の状況】

#### (1) 生産実績

当第2四半期連結会計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	生産高(千円)	前年同四半期比(%)
環境・情報通信資材部門	1,174,066	92.4
電気・自動車資材部門	428,107	101.4
建装・衣料資材部門	267,282	77.4
帽子・帽材部門	27,461	169.5
合計	1,896,918	92.4

- (注) 1 金額は平均販売価格により表示しております。  
2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

#### (2) 受注実績

当社グループは販売計画に基づいて生産計画をたて、これにより生産をしているため、受注生産は行っておりません。

#### (3) 販売実績

当第2四半期連結会計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

事業部門の名称	販売高(千円)	前年同四半期比(%)
環境・情報通信資材部門	1,420,815	94.6
電気・自動車資材部門	642,371	79.6
建装・衣料資材部門	415,561	65.9
帽子・帽材部門	46,003	145.2
合計	2,524,752	85.0

- (注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

## 2 【事業等のリスク】

当第2四半期連結会計期間における、本四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生、又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

## 3 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等はありません。

## 4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

### (1) 経営成績の分析

当第2四半期連結会計期間における日本経済は、昨年来の世界的な金融危機により、景況感の悪化が続いております。各産業における生産および在庫調整の進捗などを背景に景気の下げ止まりが見られるものの、企業収益の減少や設備投資の抑制、雇用情勢の悪化、個人消費の低迷が続くなど厳しい状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループとしましては、今後の如何なる環境変化にも対応して、持続的発展を遂げられるよう、全力を使って付加価値を創出し、社会に貢献する事業運営の基本方針を掲げ、全社一丸となって実践に当たってまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間における業績につきましては、売上高は25億24百万円（前年同四半期比85.0%）、営業利益は57百万円（前年同四半期比56.3%）、経常利益は87百万円（前年同四半期比83.7%）となりました。

なお、第2四半期純利益につきましては、51百万円（前年同四半期比91.1%）となりました。

### (2) 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末における財政状態につきましては、総資産が126億69百万円と前連結会計年度末に比べて2億51百万円の減少となりました。これは主に、投資有価証券が2億47百万円減少したことによるものであります。

負債の部は、前連結会計年度末に比べて2億15百万円減少し36億81百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が2億92百万円減少したことによるものであります。

純資産の部は、89億87百万円となり、前連結会計年度末に比べて35百万円の減少となりました。これは主に、配当金の支払いにより利益剰余金が減少したことによるものであります。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物(以下資金)は24億37百万円と前連結会計年度末と比べ5億51百万円増加しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間において営業活動の結果得られた資金は、2億58百万円(前第2四半期連結会計期間は62百万円の増加)となりました。これは主に、減価償却費1億22百万円、たな卸資産の減少1億37百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間における投資活動の結果使用した資金は、1百万円(前第2四半期連結会計期間は5億63百万円の減少)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結会計期間における財務活動の結果使用した資金は、8百万円(前第2四半期連結会計期間は1億13百万円の減少)となりました。これは主に、配当金の支払いによるものであります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期連結会計期間において、事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期連結会計期間の研究開発費の総額は17百万円であります。

### 第3 【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

当第2四半期連結会計期間において、主要な設備に重要な異動はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

当第2四半期連結会計期間において、前四半期連結会計期間末に計画した重要な設備の新設、除却等についての変更はありません。また、新たに確定した重要な設備の新設、拡充、改修、除却、売却等の計画はありません。

## 第4 【提出会社の状況】

### 1 【株式等の状況】

#### (1) 【株式の総数等】

##### 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	20,000,000
計	20,000,000

##### 【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成21年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成21年11月13日)	上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	5,000,000	5,000,000	ジャスダック 証 券取引所	単元株式数は 1,000株であります
計	5,000,000	5,000,000		

#### (2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

#### (3) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

#### (4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成21年9月30日		5,000,000		1,716,300		1,599,813



(5) 【大株主の状況】

平成21年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
日本土地建物株式会社	東京都千代田区霞が関1 - 4 - 1	654	13.08
勸友商事株式会社	東京都港区西新橋1 - 11 - 4	520	10.40
株式会社みずほ銀行	東京都千代田区内幸町1 - 1 - 5	236	4.72
フジコー従業員持株会	兵庫県伊丹市行基町1 - 5	229	4.58
日新建物株式会社	東京都品川区上大崎3 - 2 - 1	200	4.00
泉株式会社	大阪市北区中之島3 - 3 - 3	186	3.72
勸友エンタープライズ株式会社	東京都港区虎ノ門1 - 1 - 10	126	2.52
株式会社三井住友銀行	東京都千代田区有楽町1 - 1 - 2	115	2.31
竹田 和平	名古屋市天白区	110	2.20
東レ株式会社	東京都中央区日本橋室町2 - 1 - 1	108	2.16
計		2,484	49.70

(注) 上記のほか当社保有の自己株式 256,553株 (5.13%) があります。

(6) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成21年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 256,000		
完全議決権株式(その他)	普通株式4,728,000	4,728	
単元未満株式	普通株式 16,000		
発行済株式総数	5,000,000		
総株主の議決権		4,728	

(注) 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式553株が含まれております。

【自己株式等】

平成21年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社フジコー	兵庫県伊丹市行基町 1丁目5番地	256,000		256,000	5.12
計		256,000		256,000	5.12

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

月別	平成21年 4月	5月	6月	7月	8月	9月
最高(円)	601	601	770	880	900	867
最低(円)	536	550	645	769	850	837

(注) 株価は、ジャスダック証券取引所におけるものであります。

3 【役員の様況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、本四半期報告書提出日までの役員の異動はありません。

## 第5 【経理の状況】

### 1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、前第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び前第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第2四半期連結会計期間(平成21年7月1日から平成21年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

### 2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び前第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第2四半期連結会計期間(平成21年7月1日から平成21年9月30日まで)及び当第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表について、あずさ監査法人により四半期レビューを受けております。

## 1【四半期連結財務諸表】

## (1)【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,817,990	2,266,149
受取手形及び売掛金	2,943,536	3,022,406
有価証券	69,752	69,703
商品及び製品	1,018,936	1,107,554
仕掛品	191,080	190,961
原材料及び貯蔵品	328,133	366,747
繰延税金資産	90,836	78,410
その他	55,415	225,269
貸倒引当金	9,459	8,932
流動資産合計	7,506,221	7,318,271
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,342,898	2,341,041
減価償却累計額	1,196,500	1,157,061
建物及び構築物(純額)	1,146,398	1,183,980
機械装置及び運搬具	5,448,168	5,403,508
減価償却累計額	4,389,401	4,244,918
機械装置及び運搬具(純額)	1,058,767	1,158,589
土地	1,006,582	1,006,582
建設仮勘定	1,606	36,239
その他	228,028	222,958
減価償却累計額	194,546	188,840
その他(純額)	33,482	34,117
有形固定資産合計	3,246,836	3,419,509
無形固定資産	10,510	11,261
投資その他の資産		
投資有価証券	749,126	996,301
関係会社出資金	184,594	184,594
繰延税金資産	437,959	456,073
その他	569,645	575,497
貸倒引当金	35,140	40,224
投資その他の資産合計	1,906,186	2,172,242
固定資産合計	5,163,532	5,603,012
資産合計	12,669,754	12,921,284

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,576,384	1,869,088
短期借入金	350,000	350,000
未払法人税等	28,674	5,726
賞与引当金	155,173	155,277
その他	245,355	203,067
流動負債合計	2,355,588	2,583,160
固定負債		
社債	300,000	300,000
退職給付引当金	823,738	811,121
その他	202,440	203,393
固定負債合計	1,326,179	1,314,515
負債合計	3,681,767	3,897,675
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,716,300	1,716,300
資本剰余金	1,599,813	1,599,813
利益剰余金	5,849,800	5,924,410
自己株式	167,623	167,076
株主資本合計	8,998,289	9,073,446
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	18,236	13,787
為替換算調整勘定	28,538	36,050
評価・換算差額等合計	10,302	49,838
純資産合計	8,987,987	9,023,608
負債純資産合計	12,669,754	12,921,284

(2)【四半期連結損益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	5,869,056	4,475,031
売上原価	4,716,373	3,695,129
売上総利益	1,152,683	779,901
販売費及び一般管理費	1 861,512	1 810,104
営業利益又は営業損失( )	291,171	30,203
営業外収益		
受取利息	6,646	3,736
受取配当金	6,654	4,006
不動産賃貸収入	35,112	41,623
為替差益	2,193	-
助成金収入	-	21,489
その他	9,704	14,217
営業外収益合計	60,311	85,073
営業外費用		
支払利息	5,619	5,441
売上割引	6,042	4,625
不動産賃貸原価	3,767	3,733
社債発行費	9,296	-
為替差損	-	25,465
その他	2,089	972
営業外費用合計	26,815	40,238
経常利益	324,667	14,630
特別利益		
固定資産売却益	22	295
特別利益合計	22	295
特別損失		
固定資産除却損	13,723	3,991
特別損失合計	13,723	3,991
税金等調整前四半期純利益	310,966	10,935
法人税、住民税及び事業税	126,122	30,614
法人税等調整額	9,724	16,234
法人税等合計	135,846	14,380
四半期純利益又は四半期純損失( )	175,120	3,444

## 【第2四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
売上高	2,970,522	2,524,752
売上原価	2,427,838	2,055,966
売上総利益	542,684	468,785
販売費及び一般管理費	1 440,643	1 411,285
営業利益	102,040	57,499
営業外収益		
受取利息	4,145	2,126
受取配当金	2,406	417
不動産賃貸収入	20,669	20,957
助成金収入	-	21,489
その他	7,810	10,501
営業外収益合計	35,032	55,492
営業外費用		
支払利息	2,958	2,728
売上割引	2,871	2,170
不動産賃貸原価	1,884	1,866
社債発行費	9,296	-
為替差損	14,826	18,661
その他	1,212	484
営業外費用合計	33,049	25,912
経常利益	104,023	87,080
特別利益		
固定資産売却益	22	-
特別利益合計	22	-
特別損失		
固定資産除却損	679	77
特別損失合計	679	77
税金等調整前四半期純利益	103,367	87,003
法人税、住民税及び事業税	98,757	21,147
法人税等調整額	51,429	14,796
法人税等合計	47,327	35,944
四半期純利益	56,039	51,058

## (3)【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	310,966	10,935
減価償却費	244,449	239,019
退職給付引当金の増減額（は減少）	21,351	12,616
長期未払金の増減額（は減少）	21,272	-
貸倒引当金の増減額（は減少）	13,514	537
受取利息及び受取配当金	13,300	7,743
支払利息	5,619	5,441
固定資産除却損	13,723	3,991
売上債権の増減額（は増加）	32,259	88,206
たな卸資産の増減額（は増加）	92,445	131,654
仕入債務の増減額（は減少）	208,092	307,167
その他	57,978	98,118
小計	322,050	275,611
利息及び配当金の受取額	12,734	11,113
利息の支払額	4,900	5,478
法人税等の還付額	-	114,821
法人税等の支払額	93,786	13,853
営業活動によるキャッシュ・フロー	236,097	382,213
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	450,000	450,000
定期預金の払戻による収入	-	450,000
有価証券の償還による収入	55,000	300,000
有形固定資産の取得による支出	247,970	63,619
有形固定資産の売却による収入	210	1,000
投資有価証券の取得による支出	54,595	-
投資有価証券の売却による収入	1,276	-
貸付けによる支出	-	3,200
貸付金の回収による収入	1,992	362
投資活動によるキャッシュ・フロー	694,087	234,542
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額（は減少）	100,000	-
社債の発行による収入	300,000	-
社債の償還による支出	200,000	-
自己株式の取得による支出	97,300	546
配当金の支払額	116,838	71,365
財務活動によるキャッシュ・フロー	214,138	71,912
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,975	7,045
現金及び現金同等物の増減額（は減少）	681,103	551,888
現金及び現金同等物の期首残高	2,506,141	1,885,853
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,825,037	2,437,742



【簡便な会計処理】

項目	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日至平成21年9月30日)
1 固定資産の減価償却費の算定方法	定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費を期間案分して算出する方法によっております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
1 偶発債務 従業員の持家融資制度による銀行借入について債務保証をしております 従業員 8,697千円	1 偶発債務 従業員の持家融資制度による銀行借入について債務保証をしております 従業員 8,589千円

(四半期連結損益計算書関係)

第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日至平成21年9月30日)
1 販売費及び一般管理費の主なもの 荷造・運賃 172,710千円 給料 175,767千円 賞与引当金繰入額 56,222千円 貸倒引当金繰入額 13,517千円 退職給付費用 15,230千円	1 販売費及び一般管理費の主なもの 荷造・運賃 136,748千円 給料 188,943千円 賞与引当金繰入額 46,376千円 貸倒引当金繰入額 537千円 退職給付費用 17,614千円

第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日至平成21年9月30日)
1 販売費及び一般管理費の主なもの 荷造・運賃 87,464千円 給料 91,612千円 賞与引当金繰入額 28,605千円 貸倒引当金繰入額 13,517千円 退職給付費用 8,268千円	1 販売費及び一般管理費の主なもの 荷造・運賃 72,972千円 給料 93,573千円 賞与引当金繰入額 28,258千円 貸倒引当金繰入額 524千円 退職給付費用 8,952千円

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第2四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)																				
<p>1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成20年9月30日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">2,205,438千円</td> </tr> <tr> <td>有価証券勘定</td> <td style="text-align: right;">470,119千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,675,557千円</td> </tr> <tr> <td>取得日から償還日までの期間が3ヶ月を超える債券等</td> <td style="text-align: right;">850,520千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">1,825,037千円</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	2,205,438千円	有価証券勘定	470,119千円	計	2,675,557千円	取得日から償還日までの期間が3ヶ月を超える債券等	850,520千円	現金及び現金同等物	1,825,037千円	<p>1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成21年9月30日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">2,817,990千円</td> </tr> <tr> <td>有価証券勘定</td> <td style="text-align: right;">69,752千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">計</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,887,742千円</td> </tr> <tr> <td>取得日から償還日までの期間が3ヶ月を超える債券等</td> <td style="text-align: right;">450,000千円</td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">2,437,742千円</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	2,817,990千円	有価証券勘定	69,752千円	計	2,887,742千円	取得日から償還日までの期間が3ヶ月を超える債券等	450,000千円	現金及び現金同等物	2,437,742千円
現金及び預金勘定	2,205,438千円																				
有価証券勘定	470,119千円																				
計	2,675,557千円																				
取得日から償還日までの期間が3ヶ月を超える債券等	850,520千円																				
現金及び現金同等物	1,825,037千円																				
現金及び預金勘定	2,817,990千円																				
有価証券勘定	69,752千円																				
計	2,887,742千円																				
取得日から償還日までの期間が3ヶ月を超える債券等	450,000千円																				
現金及び現金同等物	2,437,742千円																				

(株主資本等関係)

当第2四半期連結会計期間末(平成21年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当第2四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	5,000,000

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当第2四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	256,553

3 新株予約権等に関する事項

該当事項はありません。

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成21年6月26日 定時株主総会	普通株式	71,165	15	平成21年3月31日	平成21年6月29日	利益剰余金

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報)

**【事業の種類別セグメント情報】**

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

当連結グループは、製品の種類・性質、製造方法、販売市場等の類似性から判断して、フェルト及び不織布を専ら製造販売しているため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

**【所在地別セグメント情報】**

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が、90%を超えるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

**【海外売上高】**

前第2四半期連結会計期間(自平成20年7月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結会計期間(自平成21年7月1日至平成21年9月30日)並びに前第2四半期連結累計期間(自平成20年4月1日至平成20年9月30日)及び当第2四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年9月30日)

海外売上高が連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
1,894.82円	1,901.97円

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

項目	当第2四半期 連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	8,987,987	9,023,608
普通株式に係る純資産額(千円)	8,987,987	9,023,608
普通株式の発行済株式数(千株)	5,000	5,000
普通株式の自己株式数(千株)	256	255
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(千株)	4,743	4,744

2 1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額

第2四半期連結累計期間

前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額 35.92円	1株当たり四半期純損失金額( ) 0.73円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、1株当たり四半期純損失であり、また、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額又は四半期純損失金額の算定上の基礎

項目	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益 又は四半期純損失( )(千円)	175,120	3,444
普通株式に係る四半期純利益 又は四半期純損失( )(千円)	175,120	3,444
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式の期中平均株式数(千株)	4,874	4,743

第2四半期連結会計期間

前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
1株当たり四半期純利益金額 11.52円	1株当たり四半期純利益金額 10.76円
潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載していません。

(注) 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第2四半期連結会計期間 (自平成20年7月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (自平成21年7月1日 至平成21年9月30日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益(千円)	56,039	51,058
普通株式に係る四半期純利益(千円)	56,039	51,058
普通株主に帰属しない金額(千円)		
普通株式の期中平均株式数(千株)	4,865	4,743

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

## 第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成20年11月13日

株式会社フジコー  
取締役会 御中

あずさ監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 山 川 雄 二 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 岡 部 政 男 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社フジコーの平成20年4月1日から平成21年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成20年7月1日から平成20年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者であり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社フジコー及び連結子会社の平成20年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- 
- (注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。  
2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。

## 独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年11月11日

株式会社フジコー  
取締役会 御中

あずさ監査法人

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 岡 田 在 喜 印

指定社員  
業務執行社員 公認会計士 岡 部 政 男 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社フジコーの平成21年4月1日から平成22年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間(平成21年7月1日から平成21年9月30日まで)及び第2四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年9月30日まで)に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書及び四半期連結キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期連結財務諸表の作成責任は経営者であり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社フジコー及び連結子会社の平成21年9月30日現在の財政状態、同日をもって終了する第2四半期連結会計期間及び第2四半期連結累計期間の経営成績並びに第2四半期連結累計期間のキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

(注) 1 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。